



## はっぴょうかい たのしかったね

すみれ組は『たいへんなひるね』の絵本で表現遊びをしました。今までに何冊も読んできたばばあちゃんシリーズの絵本で、子ども達も大好きな絵本です。

練習を始めた時から歌やセリフはすぐに覚え、自由遊びの時でも楽しそうに口ずさむ姿が見られました。ばばあちゃんが持ってきた袋に声を詰め込む場面では、それぞれの動物役で何の言葉を詰め込むか、沢山あった言葉の中から子ども達を選びました。他にも、地面から動物役になった子ども達が飛び出す場面では、飛び出すポーズや「チュー！」等の鳴き声も子どもたちが考え、取り入れました。絵本の中で、ばばあちゃんがかみなりさんに向かって言うセリフや、かみなりさんのセリフでとても長いセリフがありました。最初はなかなか子どもたち同士でタイミングを合わせるのが難しく、何度も何度も合わせられるように練習をしました。ただセリフを読むだけでなく、その時の登場人物の感情を考えながら読む事で、セリフにも強弱が付いて動きもだんだんと揃うようになりました。「このかみなりさんは強そうやから強く言お！」「今日はセリフ揃ってた気がする！」などと絵本の世界に入り込み、クラスみんなで作り上げた表現遊びとなりました。

発表会当日は、沢山のお客さんを前に緊張しながらも、一人ひとりが声を出して生き生きと表現する立派な姿に感動しました。難しかったピアノカも練習を重ねるごとに上達して、本番ではしっかりと揃って吹けていた事に成長を感じました。発表会が終わり部屋に戻ると「めっちゃ大きい声出したで！」「緊張したけど楽しかった！」と口々に笑顔いっぱい話してくれました。

発表会が終わってからも子ども達は、絵本を読んだり歌を歌ったりして楽しんでいます。

ピアノカ 「いしんいしんいしん」  
「かわはよんでいる」  
日本語の歌 「すてきなともだち」  
英語の歌 「DoReMi」  
表現遊び 「たいへんなひるね」

